



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和2年12月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

・**輸出総額は10億25百万円、対前年同月比31.9%減(2ヵ月ぶりの減少)**

- ・主な減少品目は「一般機械」(▲65.4%)、「飲料」(▲47.8%)、「再輸出品」(▲45.9%)
(主な増加品目は「金属鉱及びくず」(2.3倍)、「パルプ及び古紙」(2.0倍)、「精密機器類」(21.1%))
- ・国(地域)別構成比は台湾(27.5%)、香港(15.6%)、韓国(11.8%)、シンガポール(11.5%)、タイ(5.3%)

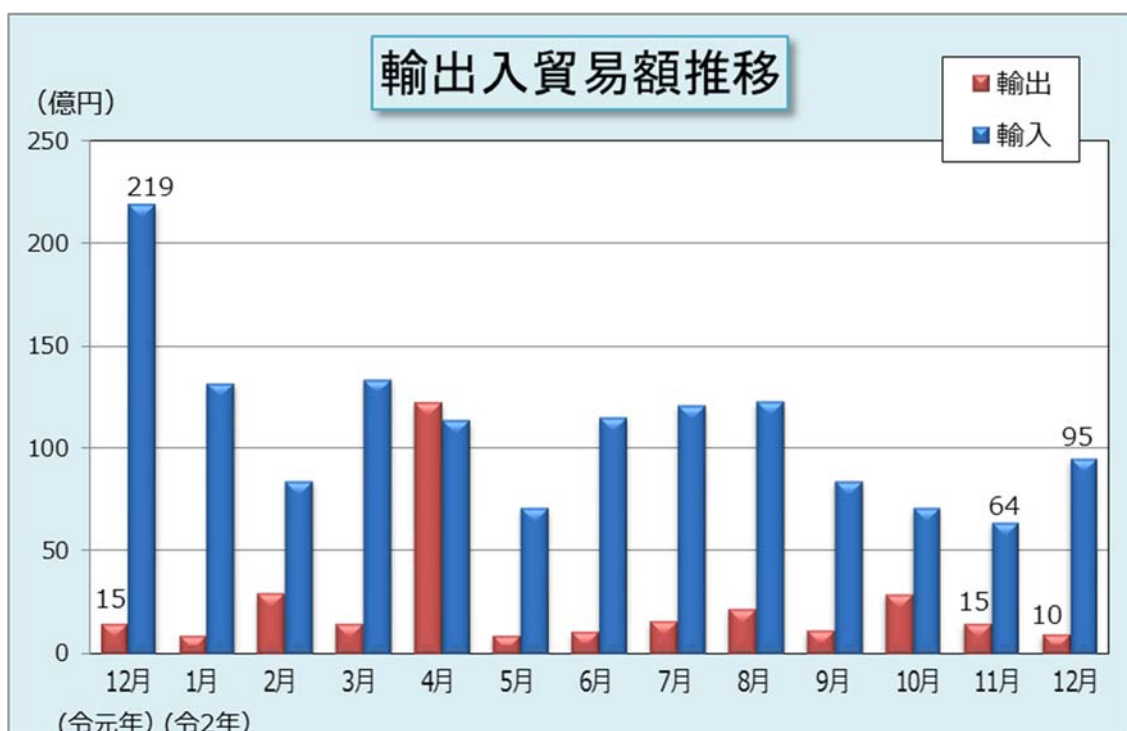
●輸入

・**輸入総額は95億11百万円、対前年同月比56.5%減(3ヵ月連続の減少)**

- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「石炭」(▲67.6%)、「金属製品」(▲60.7%)
(主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」(929.5倍)、「石油製品」(3.4倍)、「輸送用機器」(3.5倍))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(31.5%)、中国(17.7%)、韓国(8.1%)、アメリカ(7.8%)、インドネシア(6.1%)

●差引

・**差引額は84億86百万円の入超(前年同月は203億65百万円の入超)**



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 一般機械 (2億40百万円、▲65.4%)	23.4%	台湾(53百万円、2.3倍) タイ(44百万円、6.4倍)
2 金属鉱及びびくず (1億68百万円、2.3倍)	16.4%	韓国(82百万円、48.4%) 台湾(62百万円、15.3倍)
3 パルプ及び古紙 (1億29百万円、2.0倍)	12.5%	台湾(60百万円、53.2%) ベトナム(35百万円、3.2倍)
4 飲料 (84百万円、▲47.8%)	8.2%	台湾(44百万円、2.2倍) アメリカ(10百万円、▲74.9%)
5 精密機器類 (56百万円、21.1%)	5.5%	シンガポール(56百万円、全増)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 金属鉱及びびくず(+95百万円、2.3倍) 台湾、韓国</p> <hr/> <p>2 パルプ及び古紙(+65百万円、2.0倍) ベトナム、台湾</p> <hr/> <p>3 精密機器類(+10百万円、21.1%) シンガポール</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 一般機械(▲4億54百万円、▲65.4%) アメリカ、カナダ</p> <hr/> <p>2 飲料(▲77百万円、▲47.8%) 中国、アメリカ</p> <hr/> <p>3 再輸出品(▲33百万円、▲45.9%) グアム、香港</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (2億82百万円、55.5%)	27.5%	金属鉱及びびくず(62百万円、15.3倍) パルプ及び古紙(60百万円、53.2%)
2 香港 (1億60百万円、▲16.1%)	15.6%	肉類及び同調製品(41百万円、▲5.9%) 一般機械(30百万円、▲33.0%)
3 韓国 (1億21百万円、▲1.3%)	11.8%	金属鉱及びびくず(82百万円、48.4%) パルプ及び古紙(23百万円、10.4倍)
4 シンガポール (1億18百万円、2.0倍)	11.5%	精密機器類(56百万円、全増) 一般機械(37百万円、9.3%)
5 タイ (54百万円、2.3倍)	5.3%	一般機械(44百万円、6.4倍)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 天然ガス及び製造ガス (29億29百万円、929.5倍)	30.8%	オーストラリア(29億19百万円、全増) 韓国(10百万円、3.1倍)
2 肉類及び同調製品 (7億円、▲17.7%)	7.4%	デンマーク(2億3百万円、▲19.0%) タイ(1億37百万円、▲28.8%)
3 石油製品 (6億85百万円、3.4倍)	7.2%	韓国(6億16百万円、3.3倍) 中国(69百万円、全増)
4 石炭 (5億20百万円、▲67.6%)	5.5%	インドネシア(4億50百万円、▲17.0%) ロシア(70百万円、▲28.4%)
5 その他の雑製品 (4億62百万円、▲2.8%)	4.9%	中国(1億85百万円、▲9.4%) フランス(67百万円、▲42.1%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(+29億26百万円、929.5倍) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 石油製品(+4億86百万円、3.4倍) 韓国、中国</p> <hr/> <p>3 輸送用機器(+1億29百万円、3.5倍) 中国、フランス</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 原粗油(▲138億68百万円、全減) サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 石炭(▲10億86百万円、▲67.6%) オーストラリア、インドネシア</p> <hr/> <p>3 金属製品(▲2億43百万円、▲60.7%) 中国、台湾</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (29億96百万円、2.8倍)	31.5%	天然ガス及び製造ガス(29億19百万円、全増) 飼料(27百万円、▲30.1%)
2 中国 (16億82百万円、3.3%)	17.7%	家具(2億13百万円、▲2.5%) その他の雑製品(1億85百万円、▲9.4%)
3 韓国 (7億75百万円、2.2倍)	8.1%	石油製品(6億16百万円、3.3倍) 電気機器(24百万円、60.5%)
4 アメリカ (7億44百万円、▲14.5%)	7.8%	一般機械(1億9百万円、▲9.1%) 穀物及び同調製品(89百万円、41.5%)
5 インドネシア (5億83百万円、▲18.1%)	6.1%	石炭(4億50百万円、▲17.0%) 木製品及びコルク製品(除家具)(44百万円、▲29.6%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階
TEL. 098-862-9650

